HONDA ACCESS

取付説明書	〈商　品　名〉 リモコン エンジン スターター	〈機　種　名〉 アヴァンシア	〈発行年月〉 1999.12

構成部品

エンジン スターター キット(別売)
品番：08E92-EA4-001

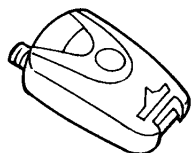
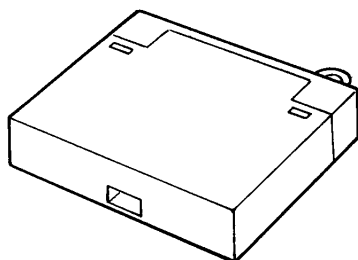
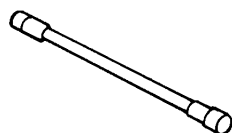
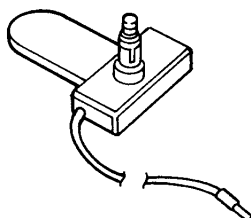
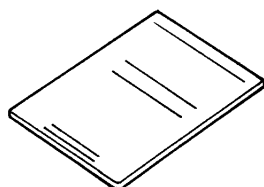
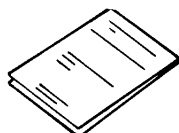
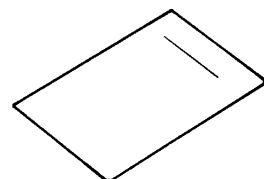
① 送信機

② 受信機

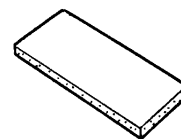
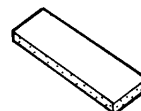
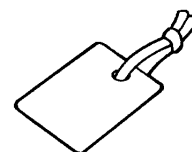
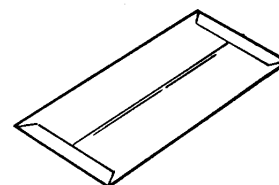
③ アンテナ

④ アンテナ ベース

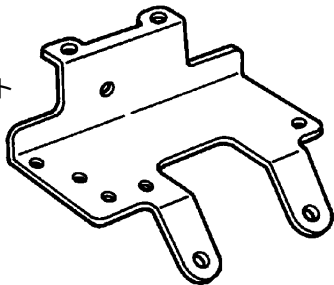
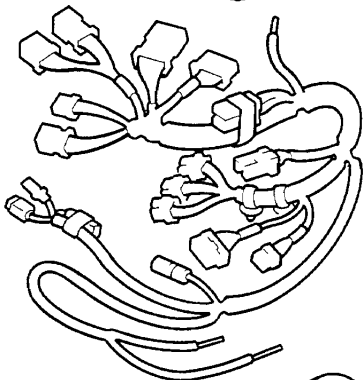
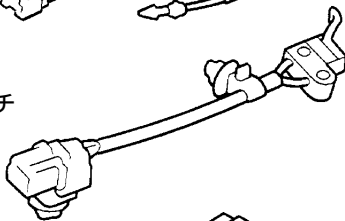
⑤ 取扱説明書

⑥ 保証書

⑦ 取扱説明書 追補版

⑧ キー リング

⑨ 両面テープ(大)

⑩ 両面テープ(小)

⑪ タグ(ピンク)

⑫ 封筒

お願い

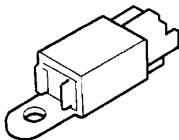
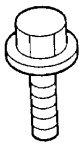
エンジン スターター キットに同梱されている取扱説明書⑤，取扱説明書追補版⑦，タグ⑪(ひも付きの用紙)については，すべてお客様にお渡しくださいますようお願い致します。

エンジン スターター ワイヤー ハーネス キット
品番：08E92-S2X-000

⑬ レシーバー ブラケット

⑭ メイン ハーネス

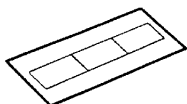
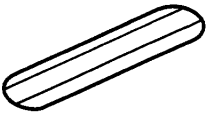
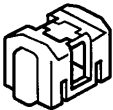
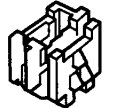
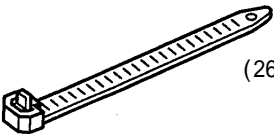
⑮ サブ ハーネス

⑯ ボンネット スイッチ

⑰ パワー リレー(大) (3)

⑱ 6㎜フランジ ボルト (4)

⑲ 6㎜フランジ ナット (4)

⑳ スプリング ナット (2)

㉑ タッピング スクリュー (2)

㉒ ヒューズ シール

㉓ エンジン スターター マーク
（2枚組）

㉔ ジョイント コネクター カバー (3)

㉕ ジョイント コネクター ケース (3)

㉖ ハーネス バンド (26)

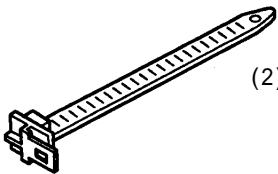
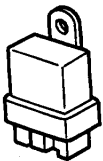
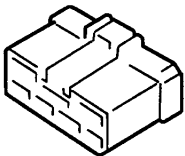
㉗ カプラー ホルダー付き
ハーネス バンド (2)

㉘ パワー リレー(小)

㉙ カラー (2)

㉚ 7極カプラー

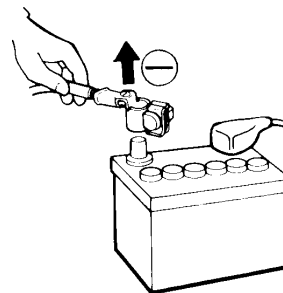
㉛ 3㎜ワッシャー付きスクリュー

㉜ 3㎜ナット

㉝ 3㎜ワッシャー

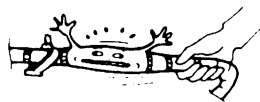
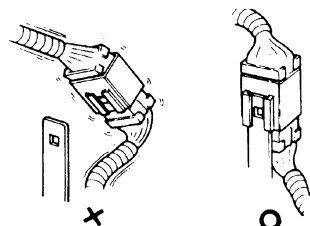
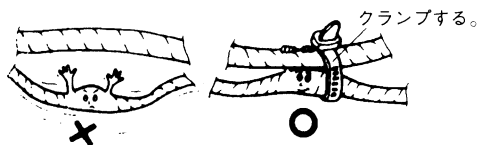
必要工具

●⊕ドライバー
●ラチェット レンチ(ボックス10 ㎜)
●ニッパー
●サインペン
●粘着テープ
●⊖ドライバー
●スパナ(７㎜,10 ㎜)
●プライヤー
●カッター ナイフ
●脱脂洗浄剤(ホンダ アクセス商品)
●精密⊖ドライバー
●トルク レンチ
●Ｔ型レンチ(10 ㎜)
●シール剤
●ウエス

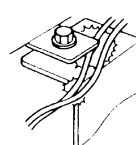
取り付けをする前に

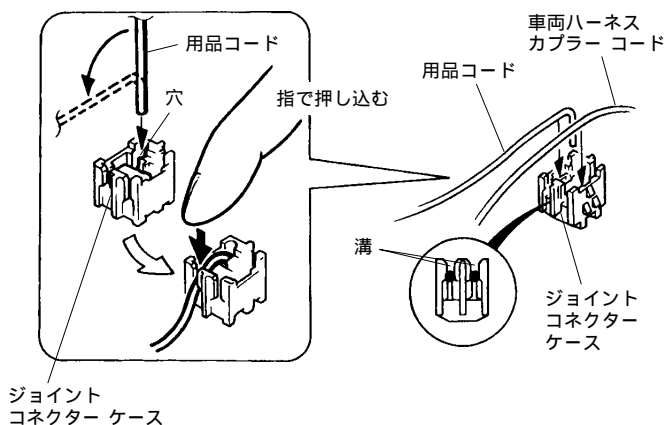
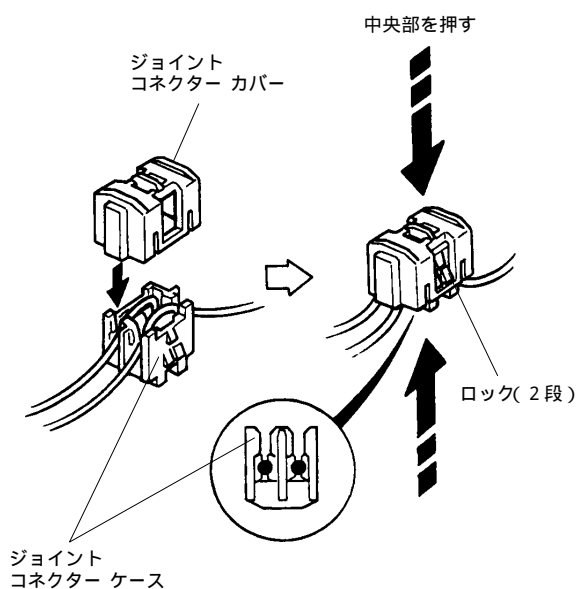
●電装アクセサリーの取り付け作業をおこなうときは，取り付け前にバッテリーからマイナス(−)コードの接続を外してください。接続を外すと，一体機，時計のメモリーが消える場合があるので，接続を外す前に記録しておいてください。
●車両の部品を取り外す際は，取り付け状態を確認してから行ってください。

ワイヤー ハーネス取り扱いの注意

●カプラー，端子類の取り外しは，ハーネスを引張らず，接続部本体を持って外すこと。

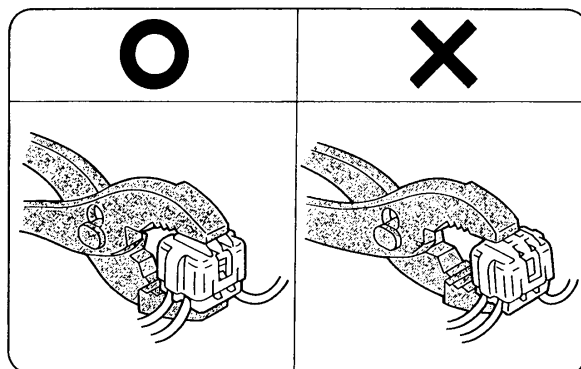
●カプラー，端子類の接続は，確実にロックするまで差し込むこと。

●ハーネス類は強く引張らないこと。ハーネス損傷の原因になります。

●カプラーをステイから外した場合は，必ずもとに戻し，作業終了後に抜け等がないことを再確認すること。

●ハーネスは，たれ下がらないよう車両のハーネス等にクランプする。車両のクランプ等を外した場合は必ずもとに戻すこと。

●ハーネス バンドの端末は，余った部分をカットする。

●部品組み付け時は，ハーネスのかみ込みに注意する。

ジョイント コネクター の取り付け方法

●コードの先端をジョイント コネクター ケースの穴に差し込み，コードを折り曲げて車両ハーネス カプラーのコードとともにジョイント コネクター ケースに取り付ける。
コードは指で溝部に押し込んでください。

●ジョイント コネクター カバーをかぶせ，コードが外れないようにカバーを手で押してロック（１段目）し，更にプライヤーでロック（２段目）して取り付ける。

ロック（２段目）のご注意

●カバーとケースの中央部をプライヤーではさみロックする。

注意 **カバーの片側ずつプライヤーで押さえつけてロックしないでください。接触不良や断線の原因となります。**

ジョイントコネクターを誤って取り付けた場合のご注意

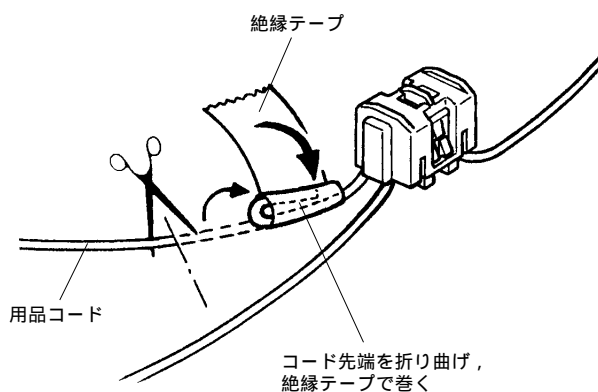
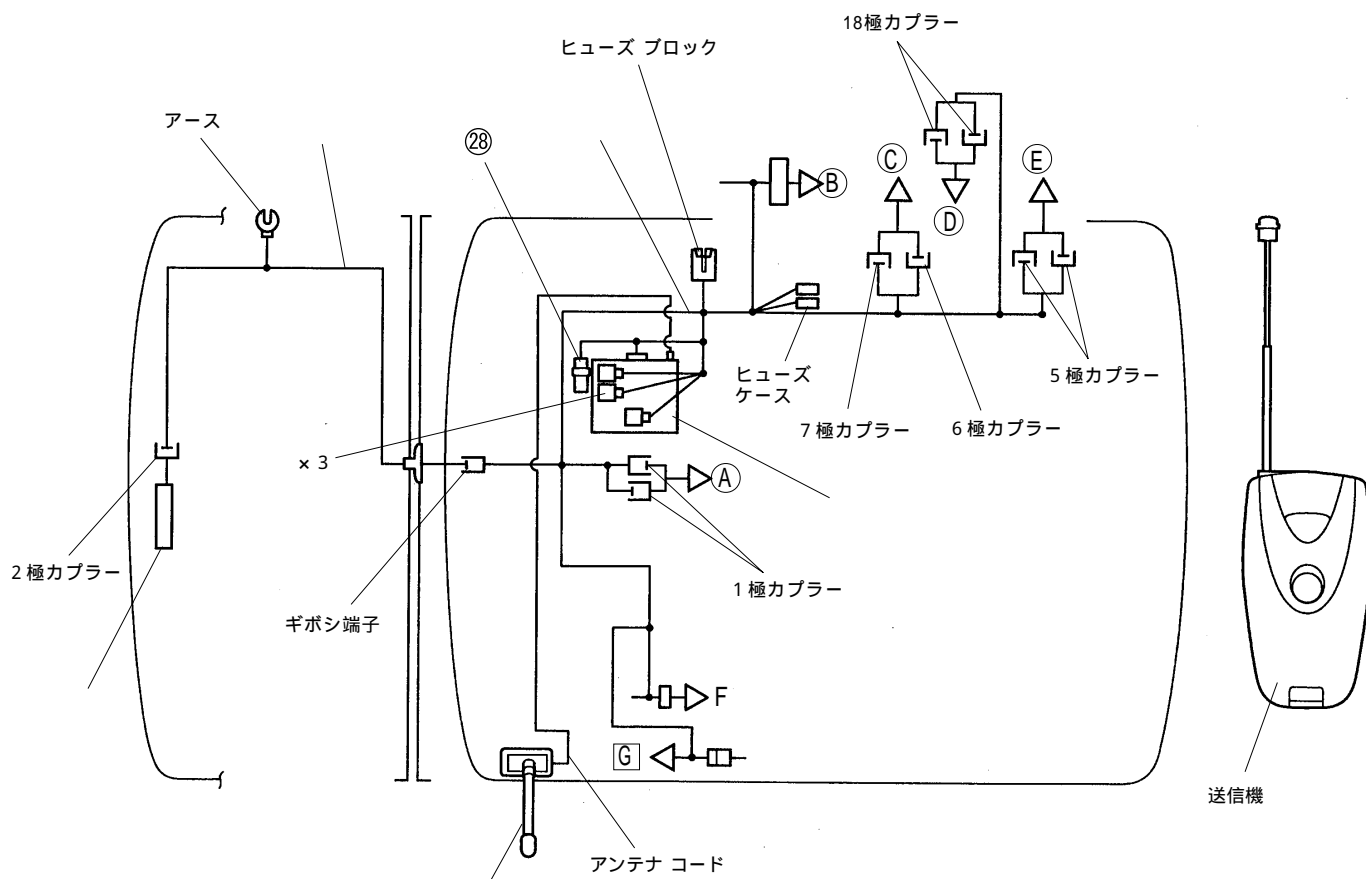
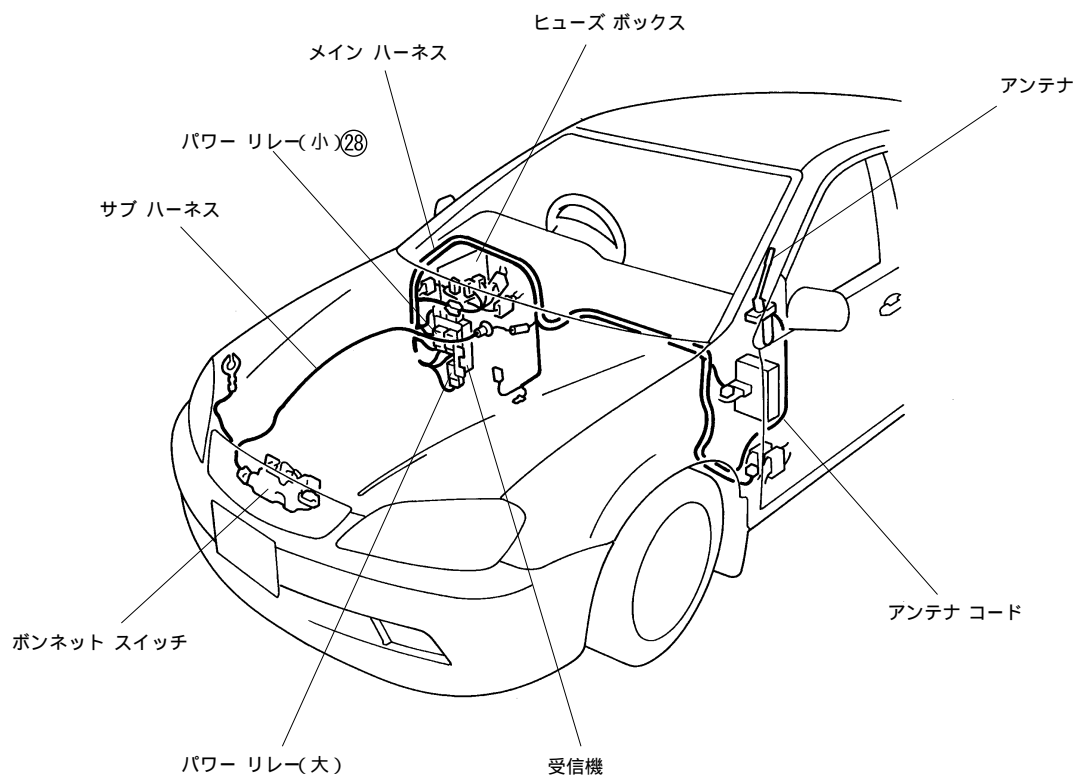
一度取り付けたジョイント コネクターは，取り外さないでください。ジョイント コネクターを車両側の違うコードに誤って取り付けた場合は，コネクター カバーとコネクター ケースが圧着していることを確認後，下記要領で処置をし，あらためて※新品のジョイント コネクターで車両側の適切なコードに取り付けてください。

※補修用ジョイント コネクターが用意されています。ホンダ販売店でお求めください。

1．用品コードをジョイント コネクターから約40 ㎜程残して切断します。

2．ショート防止の為，図のようにコード先端を折り曲げ絶縁テープを巻きます。

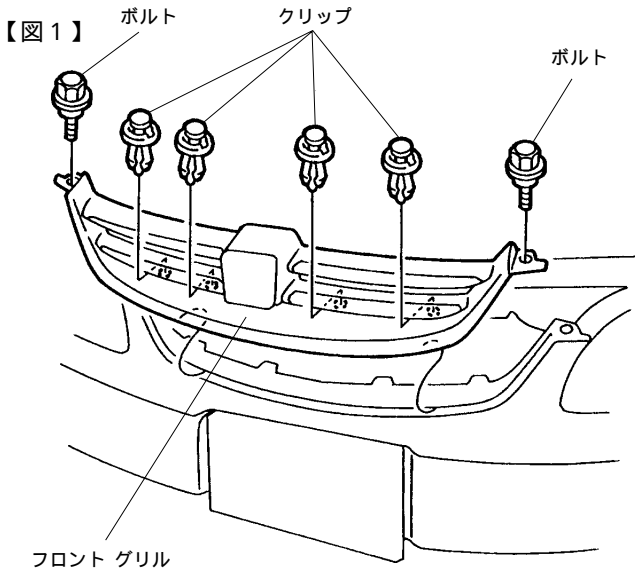
取り付け位置図／システム図

18極カプラー
ヒューズ ブロック
アース
⑮
㉘
⑭
B
C
D
E
ヒューズ
ケース
７極カプラー
６極カプラー
５極カプラー
⑰×３
A
②
２極カプラー
１極カプラー
ギボシ端子
⑯
F
G
アンテナ コード
③
送信機①

車両ハーネスへの接続位置	接続される 用品カプラー	内　　　容
図A の位置	１極カプラー	フット パーキング ブレーキ ペダル上のパーキング ブレーキ スイッチに割り込み接続。
図B の位置	橙色コード	運転席側ヒューズ ボックス前方の車両マルチプレックスに接続してある車両ハーネス22極カプラーの橙色コードにジョイント コネクターで割り込み接続。
図C の位置	６極カプラー ７極カプラー	運転席側ヒューズ ボックスに接続してある車両ハーネス６極カプラーの接続を外してキット同梱の７極カプラーに交換し，ヒューズ ボックスに６極カプラーを割り込み接続。
図D の位置	18極カプラー	運転席側ヒューズ ボックスに接続してある車両ハーネス18極カプラーの接続を外し，ヒューズ ボックスに割り込み接続。
図E の位置	５極カプラー	運転席側ヒューズ ボックスに接続してある(外側に接続してある)車両ハーネス５極カプラーの接続を外し，ヒューズ ボックスに割り込み接続。
図F の位置	黒／白色コード	助手席側ヒューズ ボックスに接続してある車両ハーネス18極カプラーの黒／白色コードにジョイント コネクターで割り込み接続。
図G の位置	白／青色コード	助手席側ヒューズ ボックス下の２連車両カプラーのうち，右側の18極カプラーの白／青色コードにジョイント コネクターで割り込み接続。

取り付け方法と手順

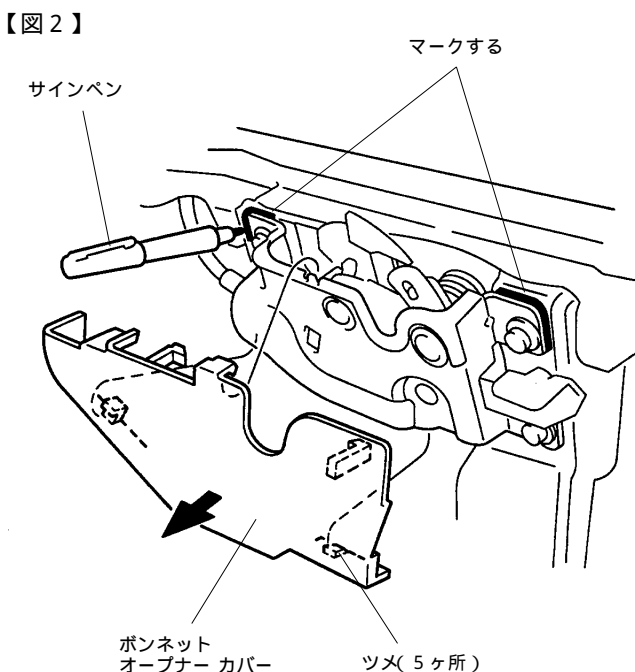
ボンネット スイッチの取り付け

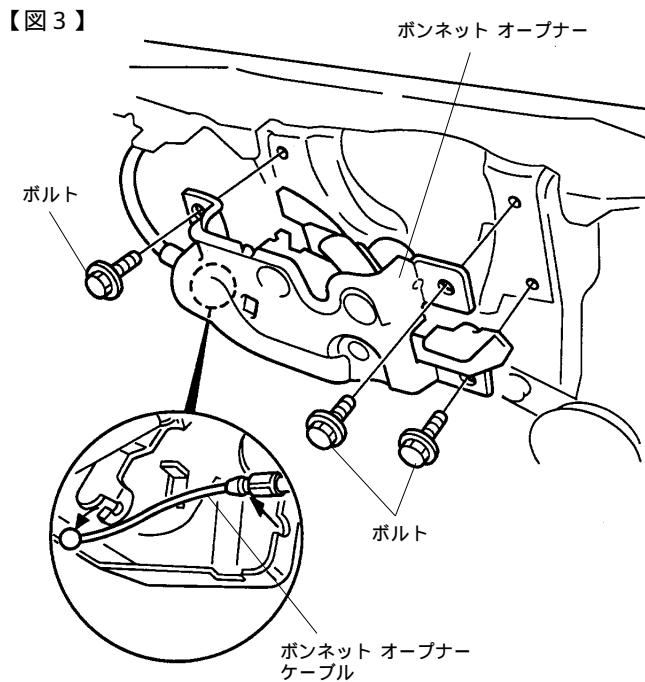
1．ボンネットを開け，ボルト２本とクリップ４本を外してフロント グリルを取り外す。

【図１】

2．ツメ５ヶ所を外してボンネット オープナー カバーを取り外す。

注意 ・ツメを破損しないよう注意してください。
・クルーズ コントロール装備車はカバー上側のツメのみを外しカバーは外す必要はありません。またクルーズ コントロールのレーダー部は外さないでください。

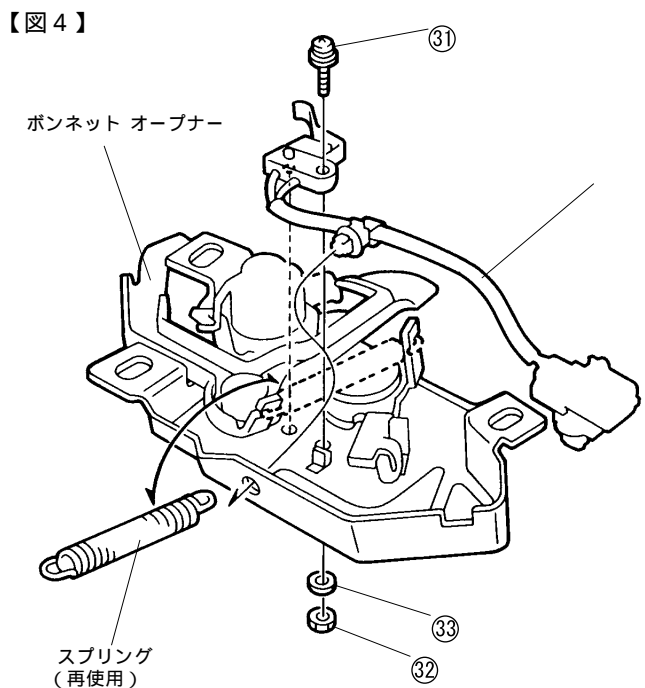
3．【図２】のように，ボンネット オープナー位置をサインペン等で２ヶ所マークする。

【図２】

4．ボンネット オープナーを固定しているボルト３本を外した後，オープナー ケーブルを外してボンネット オープナーを取り外す。

【図３】

5．ボンネット オープナーのスプリングを取り外す。

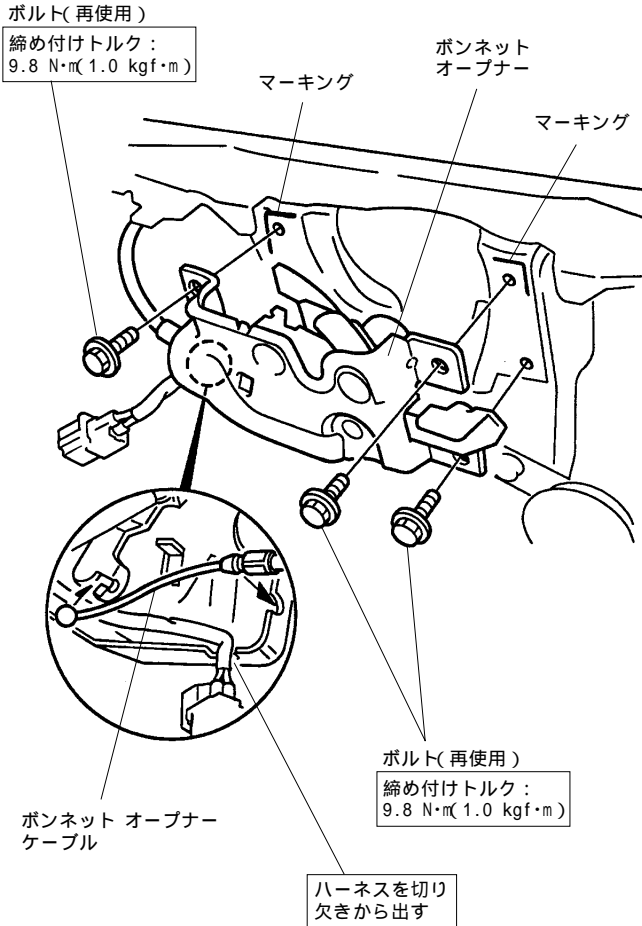
6．ボンネット スイッチ⑯をボンネット オープナーの穴に合わせ，ワッシャー付きスクリュー㉛，ナット㉜，ワッシャー㉝で取り付ける。

注意 ボンネット スイッチの向きに注意して取り付けてください。

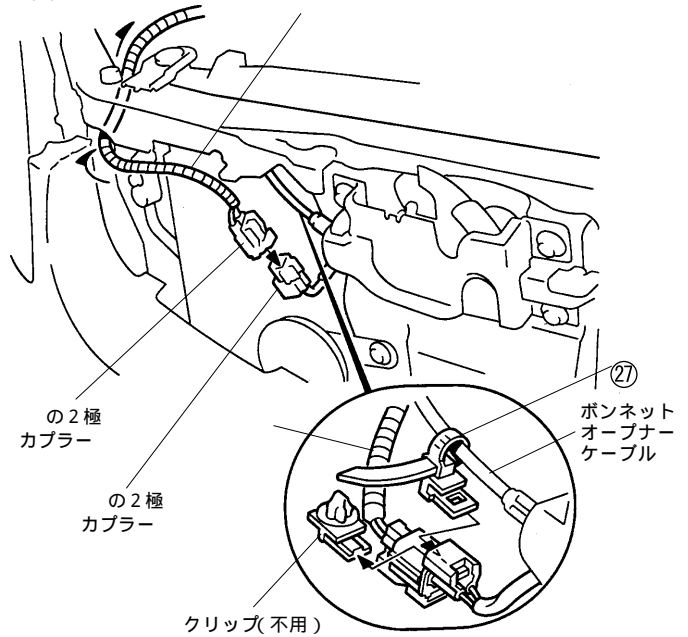
【図４】

7．ボンネット オープナーのスプリングを元通り取り付ける。

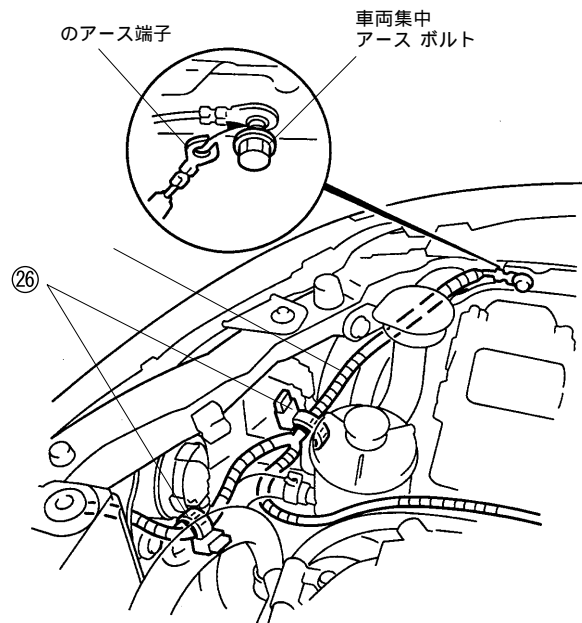
8.【図３】で外したボンネット　オープナー　ケーブルをボンネット オープナーに取り付け，手順３でマークした位置にボンネット オープナーを合わせ，ボルト３本で取り付ける。

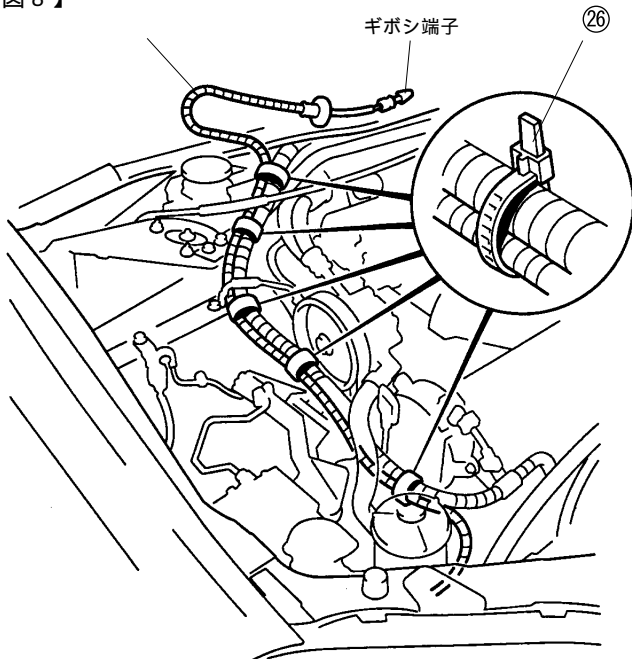
注意 ボンネット　オープナーから出ているハーネスをブラケット切り欠き部から出してください。

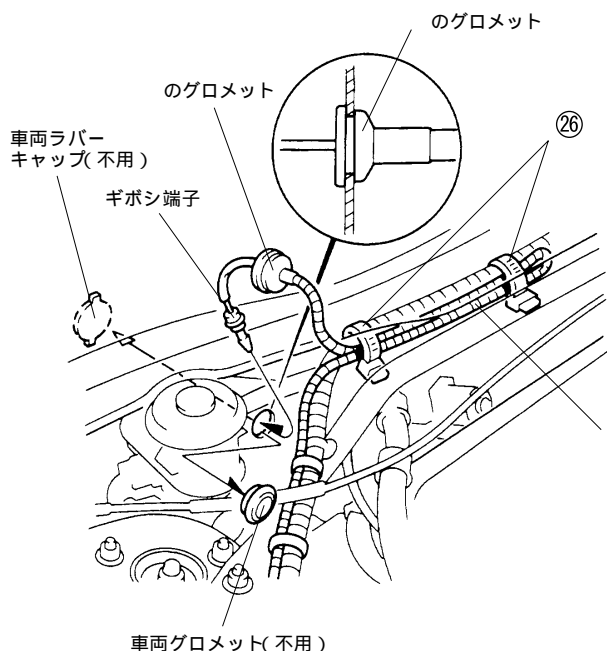
【図５】

サブ ハーネスの通線（Ｖ６ 3.0R車）

1.【図６】のように，サブ ハーネス⑮の２極カプラーを右側ヘッド ライト横より通線し，ボンネット スイッチ⑯の２極カプラーと接続する。
2. ボンネット スイッチ⑯の２極カプラーからクリップを外し，カプラー ホルダー付きハーネス バンド㉗を取り付け，ボンネット オープナー ケーブルに固定する。

【図６】

3.【図７】のように，サブ ハーネス⑮を通線し，アース端子をエンジン ルーム内右側の車両集中アースに共締めする。
4.【図７】のように，サブ ハーネス⑮をハーネス バンド㉖２本で車両ハーネスに固定する。

【図７】

5．【図８】のように，サブ　ハーネス⑮のギボシ端子を車両ハーネスに沿ってエンジン ルーム内後方へ通線し，ハーネス バンド㉖５本で車両ハーネスに固定する。

【図８】

6．【図９】に示すエンジン ルーム後部の車両グロメットをエンジン ルーム側より外す。
7．【図９】に示す車両ラバー　キャップを室内側より外す。
8．サブ ハーネス⑮のギボシ端子をパネル穴より室内側に通線し，サブ ハーネスのグロメットをパネル穴に確実に取り付ける。
9．【図９】のように，余ったサブ　ハーネス⑮を折り返し，ハーネス バンド㉖２本で車両ハーネスに固定する。

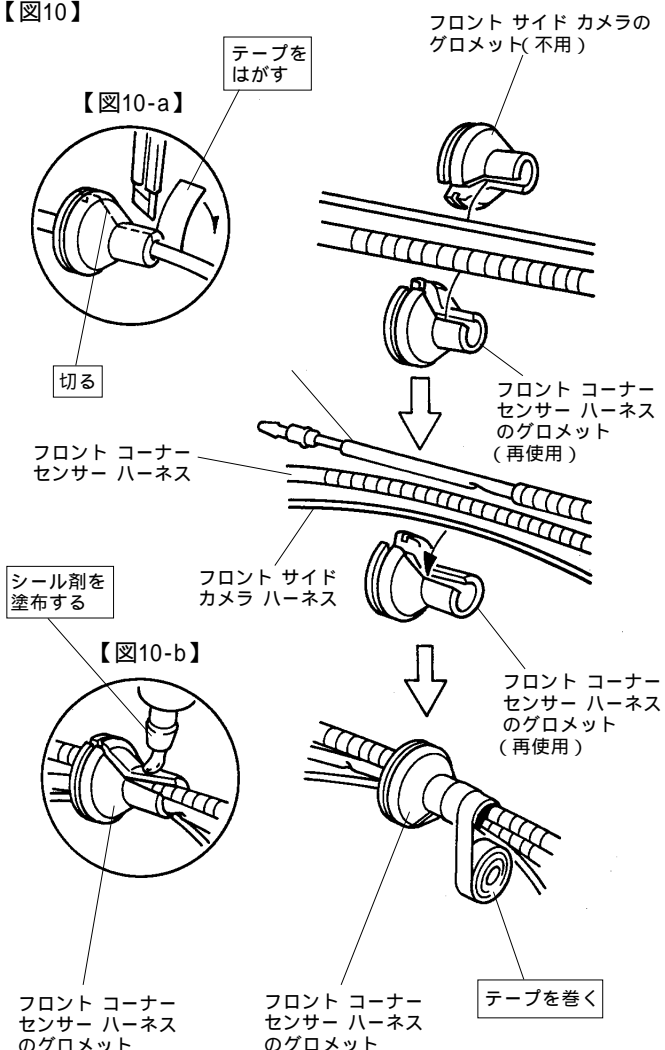
【図９】

フロント コーナー センサー右側，フロント サイド カメラと同時装着の場合

(1)【図10-a】のように，フロント　コーナー　センサー　ハーネスのグロメットとフロント　サイド　カメラのグロメットの端末のテープをはがし，グロメットを切って取り外す。サブ　ハーネス⑮のグロメットはテープをはがした後，抜き取ってください。
●グロメットを取り外す前に，グロメット取り付け位置をハーネスにサインペン等でマークしておいてください。

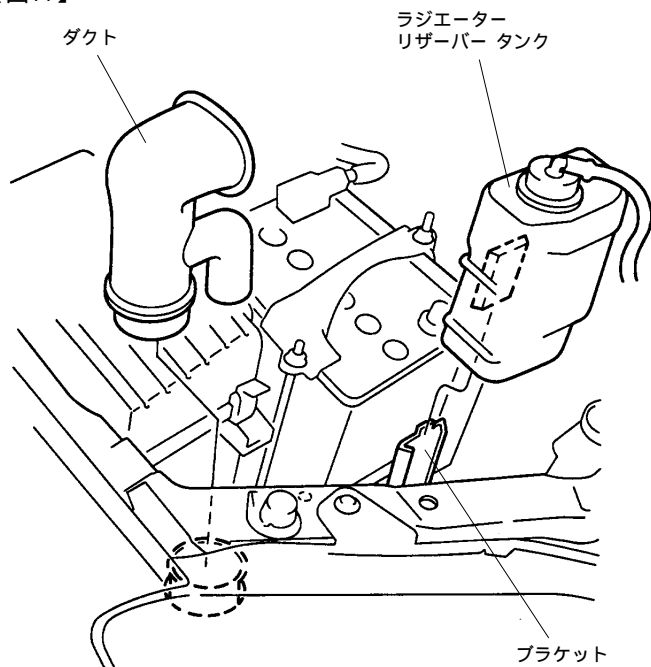
(2) 取り外したフロント　コーナー　センサー　ハーネスのグロメットに，フロント　コーナー　センサー　ハーネス，サブ ハーネス⑮，フロント　サイド　カメラ　ハーネスをそれぞれマークした取り付け位置に合わせて入れる。

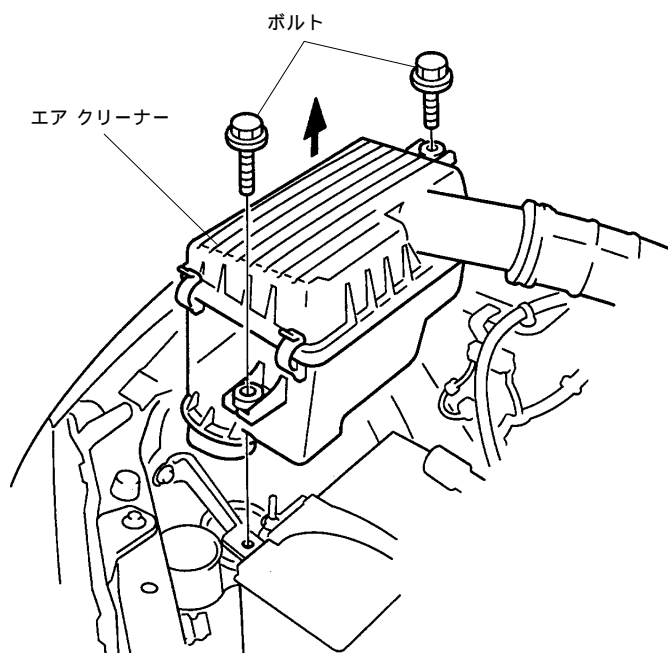
(3)【図10-b】のように，フロント　コーナー　センサー　ハーネスのグロメットの切り口にシール剤を塗布し，端末にテープを巻く。

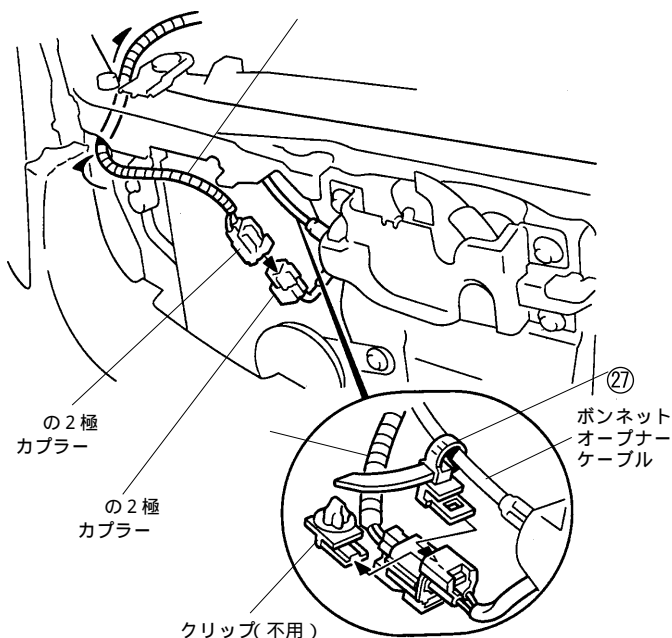
注意 通線する際は，グロメットの切り口を下に向けて通線してください。

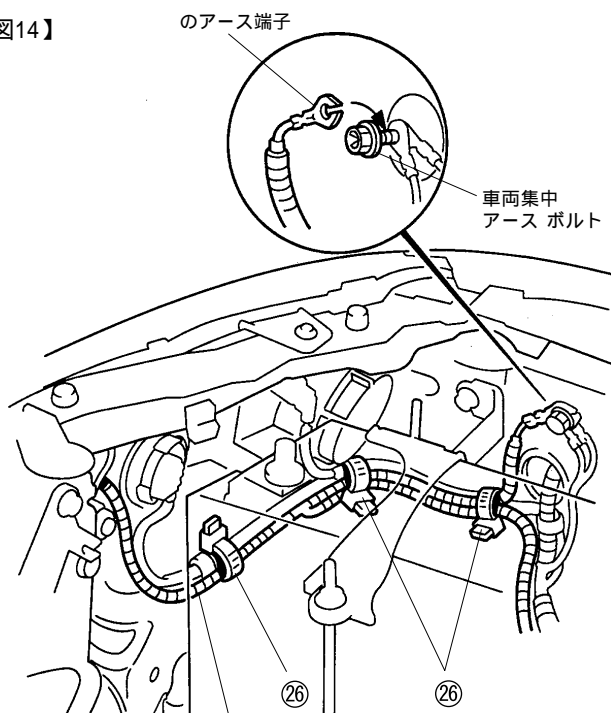
【図10】

サブ ハーネスの通線(直４ 2.3R車)

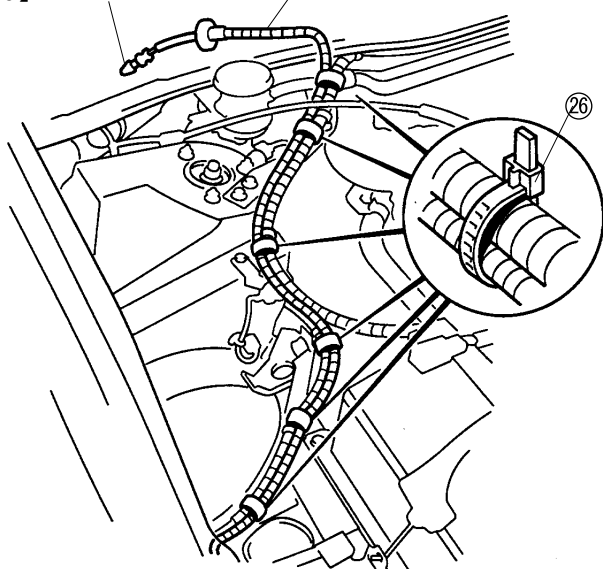
1．エンジン ルーム内右前方のラジエーター リザーバー タンクをブラケットから外す。
2．【図11】に示すダクトを外す。

【図11】

3．エンジン ルーム内右前方のエアー クリーナーをボルト２本を外して浮かせる。

【図12】

4．【図13】のように，サブ ハーネス⑮の２極カプラーを右側ヘッド ライト横より通線し，ボンネット スイッチ⑯の２極カプラーと接続する。
5．ボンネット スイッチ⑯の２極カプラーからクリップを外し，カプラー ホルダー付きハーネス バンド㉗を取り付け，ボンネット オープナー ケーブルに固定する。

【図13】

6．【図14】のように，サブ ハーネス⑮を通線し，アース端子をエンジン ルーム内右側の車両集中アースに共締めする。
7．【図14】のように，サブ ハーネス⑮をハーネス バンド㉖３本で車両ハーネスに固定する。

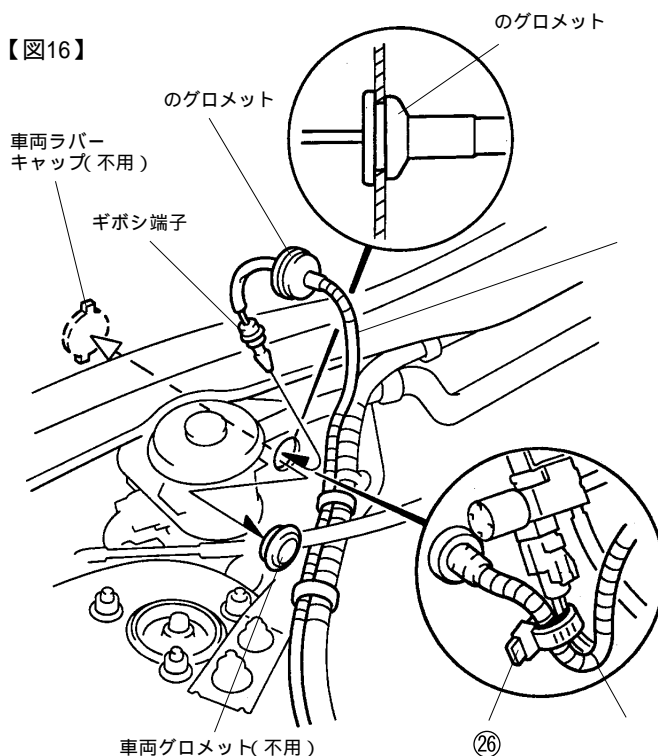
【図14】

8．【図15】のように，サブ　ハーネス⑮のギボシ端子を車両ハーネスに沿ってエンジン ルーム内後方へ通線し，ハーネス　バンド㉖６本で車両ハーネスに固定する。

【図15】

9．【図16】に示すエンジン ルーム後部の車両グロメットをエンジン ルーム側より外す。

10．【図16】に示す車両ラバー　キャップを室内側より外す。

11．サブ ハーネス⑮のギボシ端子をパネルの穴より室内側に通線し，サブ ハーネスのグロメットをパネルの穴に確実に取り付ける。

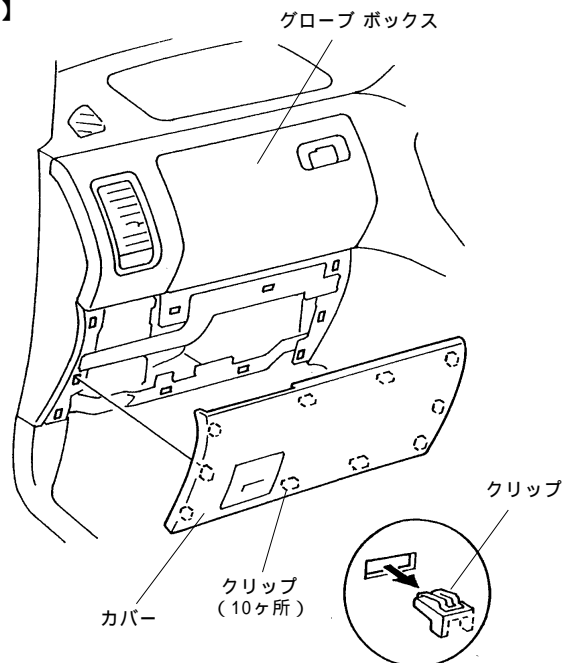
12．【図16】のように，サブ　ハーネス⑮をハーネス バンド㉖で車両ハーネスに固定する。

【図16】

●他の用品と同時装着する場合は，【図10】のように作業を行ってください。

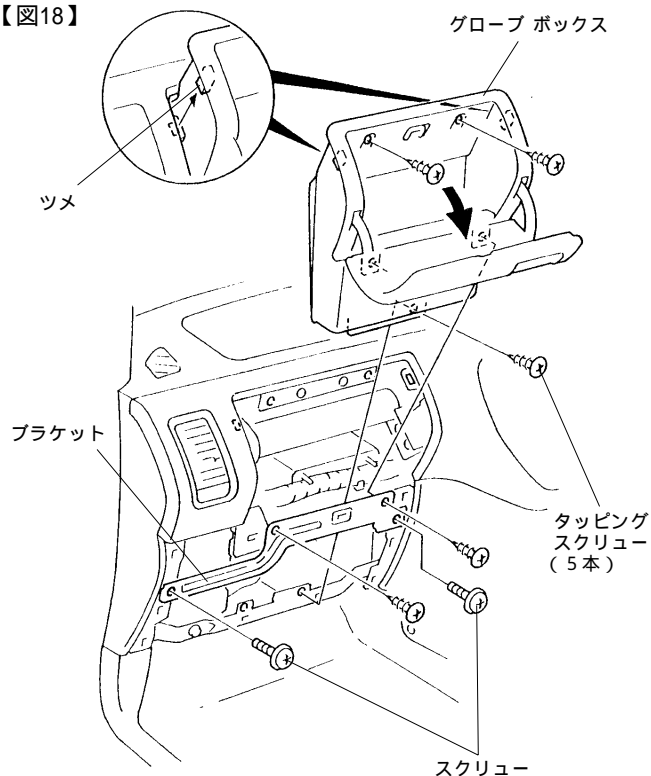
メイン ハーネスの通線

1．【図17】のように，クリップ10ヶ所を外してグローブ ボックス下のカバーを取り外す。

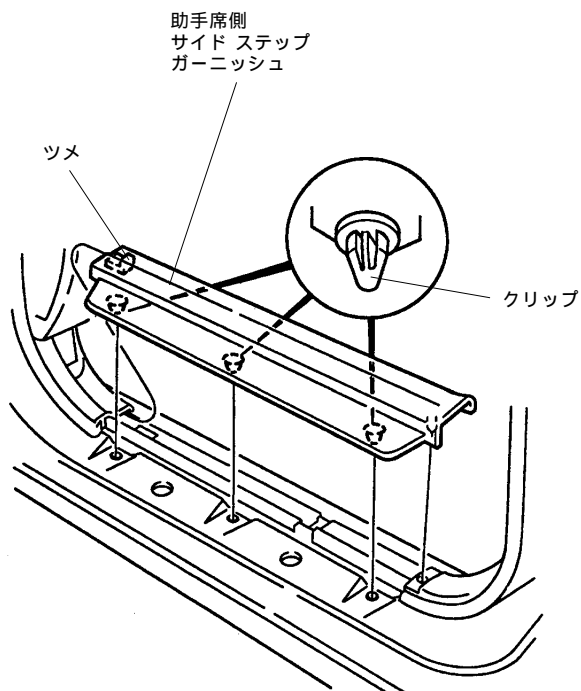
注意 クリップを破損しないよう注意してください。

【図17】

2．グローブ　ボックスのふたを開け，タッピング　スクリュー５本，スクリュー２本を外す。

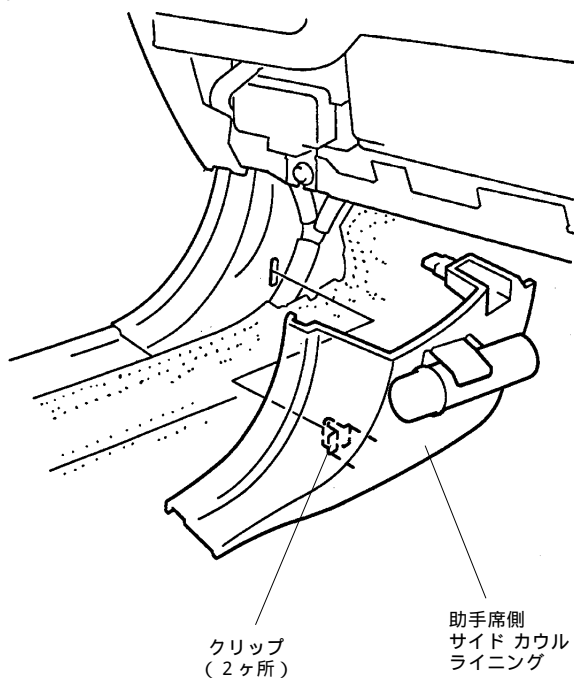
3．グローブ ボックスを手前に引いて左右のツメ２ヶ所を外し，グローブ ボックスとブラケットを取り外す。

【図18】

4．クリップ３ヶ所とツメ１ヶ所を外して助手席側のサイドステップ ガーニッシュを取り外す。

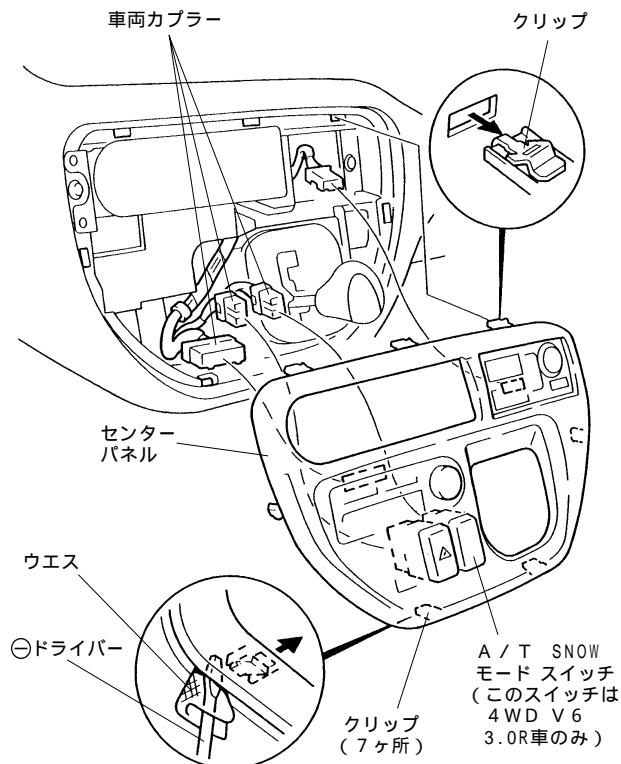
注意 クリップ，ツメを破損しないよう注意してください。

【図19】

5．クリップ２ヶ所を外して助手席側サイド カウル ライニングを取り外す。

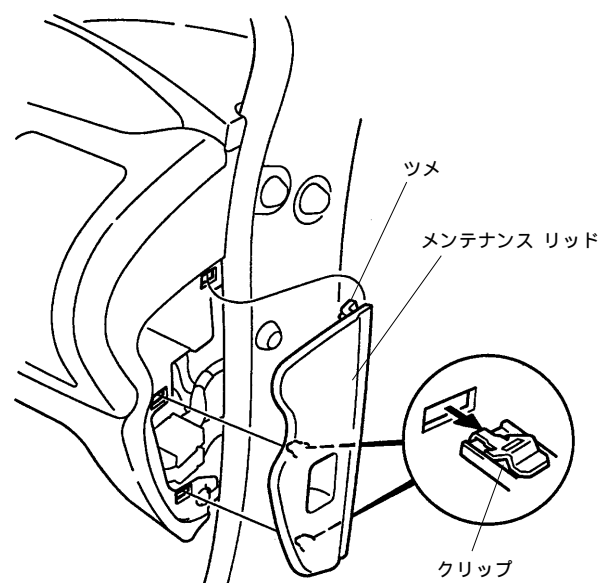
注意 クリップを破損しないよう注意してください。

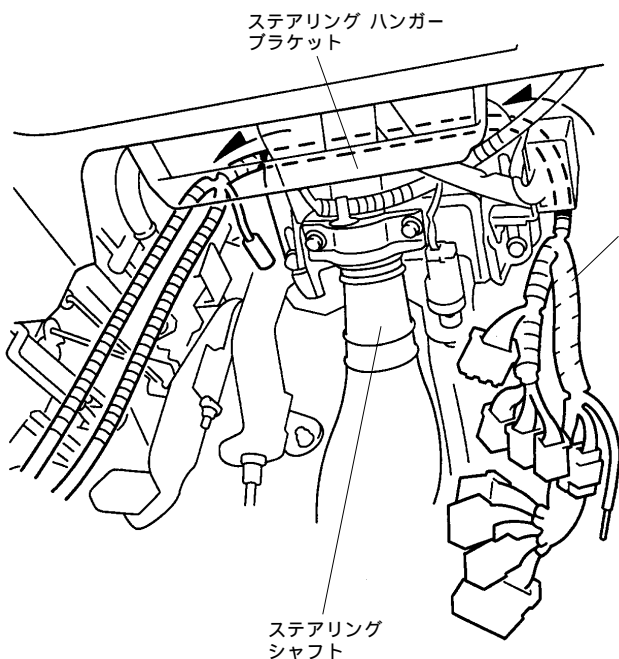
【図20】

6．先端にウエスを巻いた⊖ドライバーの先をセンター パネル下側のすき間に差し込み，下側のクリップ２ヶ所を外した後，センター パネルを手前に引き，クリップ５ヶ所を外し，車両カプラーの接続を外してセンター パネルを取り外す。

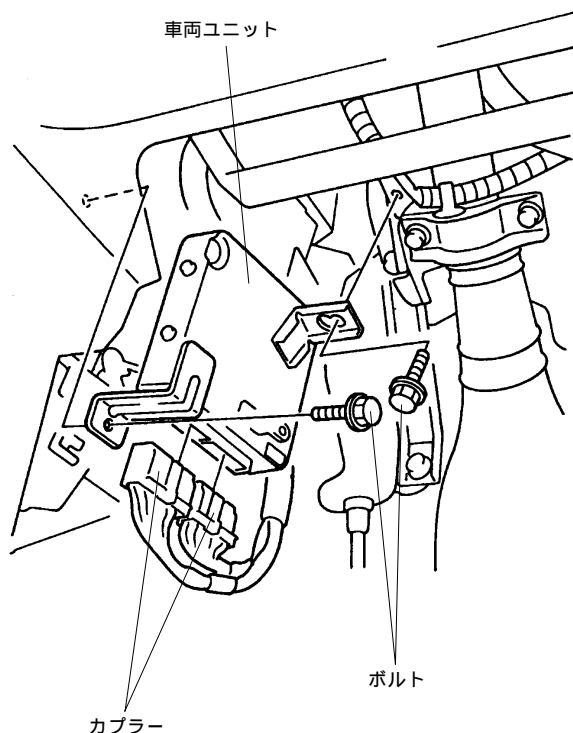
注意 クリップを破損したり，センター パネルを傷付けたりしないよう注意してください。

【図21】

7．クリップ２ヶ所，ツメ１ヶ所を外して右側インストルメント サイド パネルのメンテナンス リッドを取り外す。

注意 クリップ，ツメを破損しないよう注意してください。

【図22】

8．【図23】のように，メイン ハーネス⑭をステアリング ハンガー ブラケットの上を通線する。

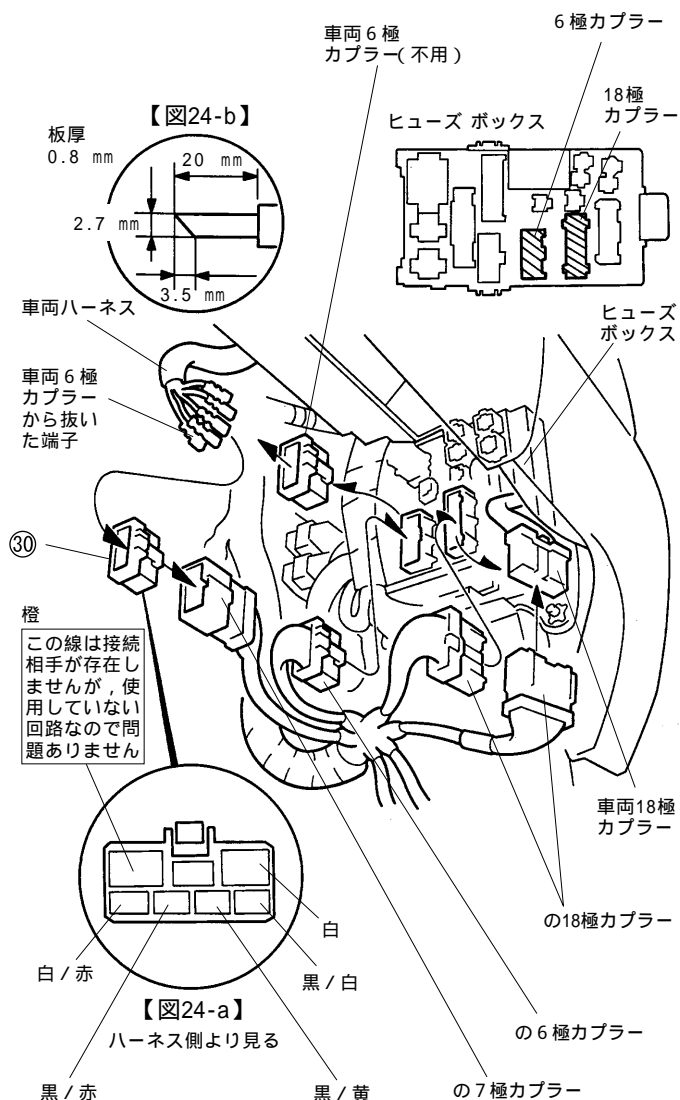
【図23】

●クルーズ コントロール装備車の場合は，【図23-a】のようにボルト２本とカプラーの接続を外して，車両ユニットを外してからステアリング シャフトの上を通線してください。

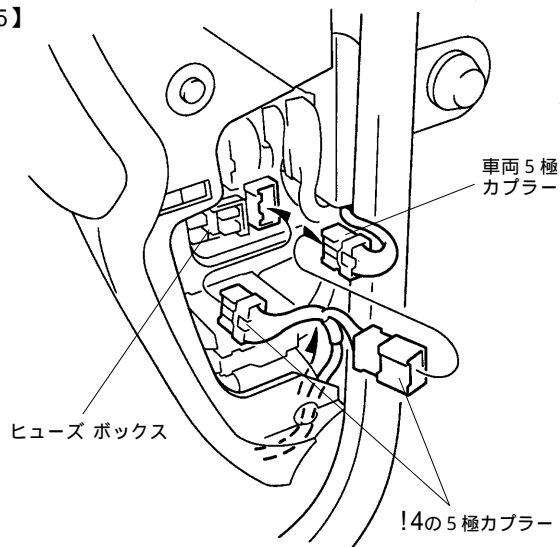
【図23-a】 クルーズ コントロール装備車の場合

9．運転席側ヒューズ ボックスから車両ハーネス６極カプラーの接続を外し，カプラーから端子を全部抜いて【図24-a】のように７極カプラー㉚に入れる。（車両６極カプラーは不用）

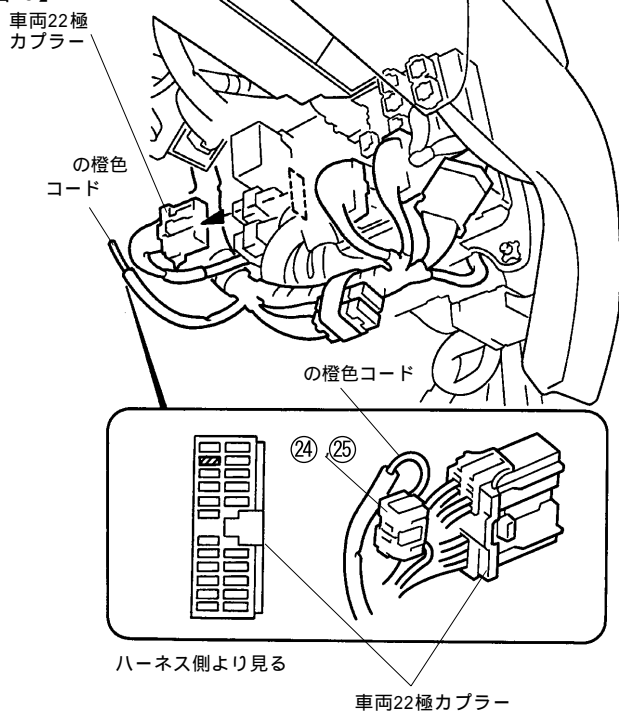
●端子を抜く場合，精密⊖ドライバーまたは【図24-b】のような特殊工具を使用してください。

10．７極カプラー㉚に交換した車両ハーネスをメイン ハーネス⑭の７極カプラーに接続し，メイン ハーネス⑭の６極カプラーをヒューズ ボックスに接続する。

11．運転席側ヒューズ ボックスから車両ハーネス18極カプラーの接続を外し，メイン ハーネス⑭の18極カプラーを割り込み接続する。

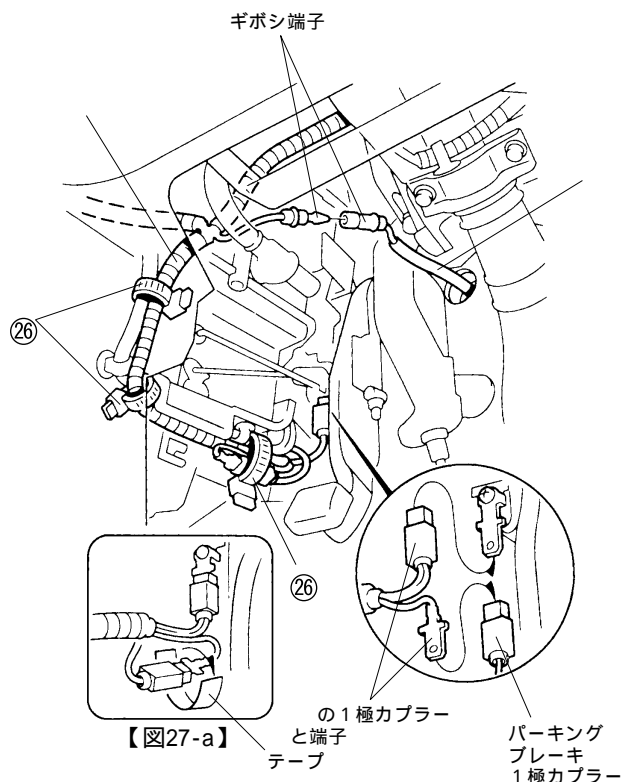
【図24】

12. 【図25】のように，外側より運転席側ヒューズ ボックスから車両ハーネス５極カプラーの接続を外し，メイン ハーネス⑭の５極カプラーを割り込み接続する。

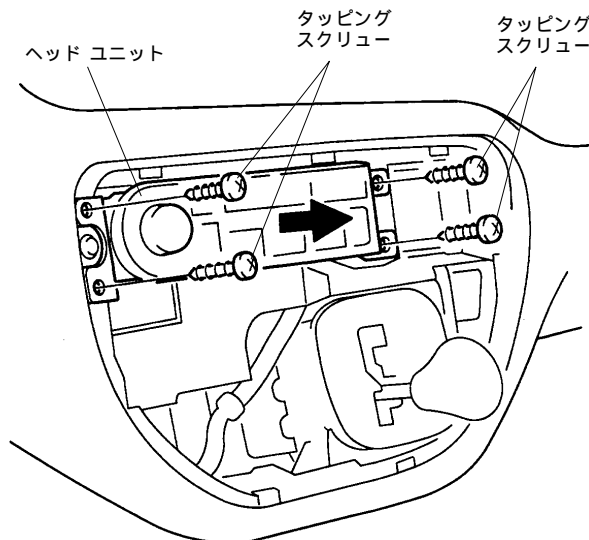
【図25】

13. 【図26】に示すヒューズ ボックス前方のマルチ プレックスの車両ハーネス22極カプラーの接続を外し，22極カプラーの橙色コードにメイン ハーネス⑭ の橙色コードをジョイント コネクター カバー㉔，ケース㉕で接続する。
   - ●ジョイント コネクターの接続については，４頁の「ジョイント コネクターの取り付け方法」を参照してください。
14. 【図26】のように，メイン ハーネス⑭の橙色コードをハーネス バンド㉖で車両ハーネスに固定する。

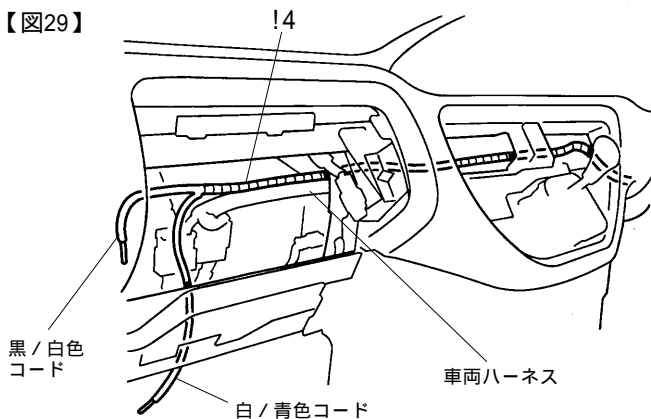
【図26】

15. 車両ハーネス22極カプラーを元通り接続する。
16. 【図27】のように，メイン ハーネス⑭を通線し，パーキング ブレーキの１極カプラーの接続を外し，メイン ハーネス⑭の１極カプラーを割り込み接続する。

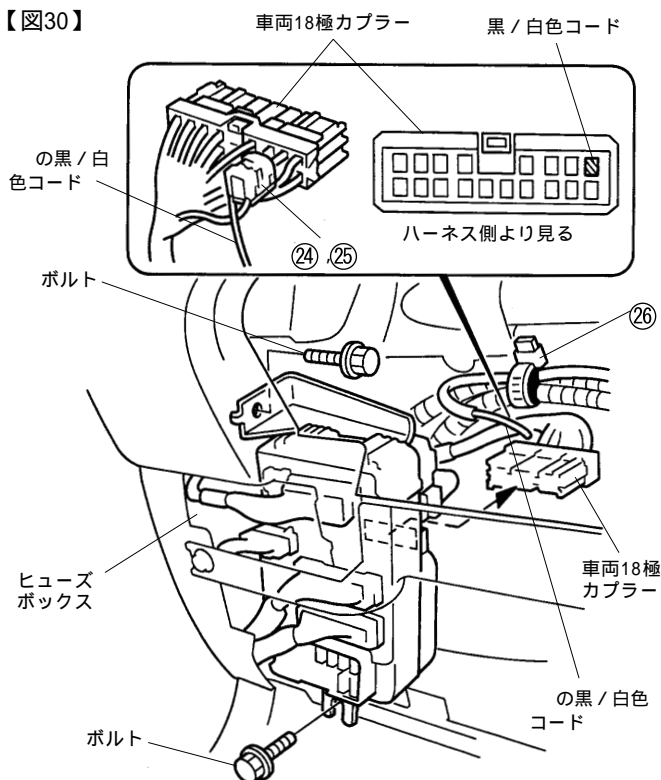
●接続したカプラーには【図27-a】のようにテープを巻いて絶縁処理を行ってください。

17. メイン ハーネス⑭のギボシ端子を【図９】，【図16】にて室内に通線したサブ ハーネス⑮のギボシ端子と接続する。
18. 【図27】のように，メイン ハーネス⑭をハーネス バンド㉖３本で車両ハーネスに固定する。

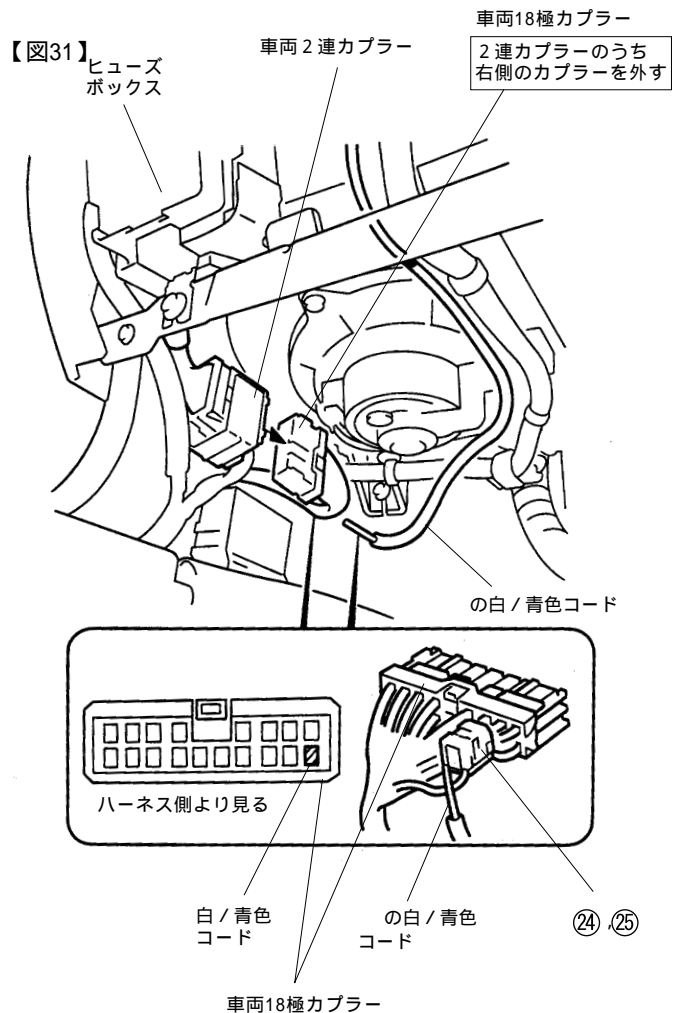
【図27】

19. 【図28】のように，タッピング スクリュー４本を外してヘッド ユニットを取り外す。

【図28】

20. 【図29】のように，メイン ハーネス⑭ を通線し，メイン ハーネス⑭の黒／白色コードと白／青色コードを助手席側ヒューズ ボックスまで通線する。

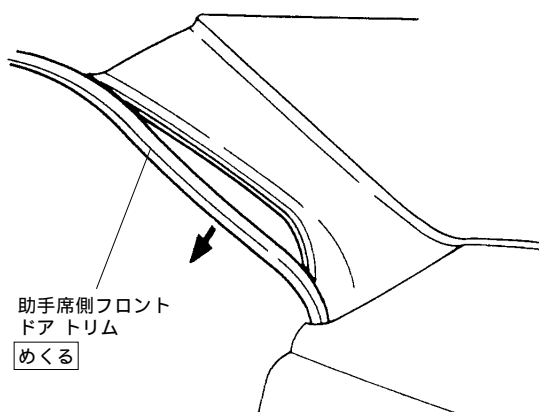
【図29】

21. 【図30】のように，助手席側ヒューズ ボックスを固定しているボルト２本を外し，ヒューズ ボックスを浮かせる。
22. 助手席側ヒューズ ボックス裏に接続されている車両ハーネス18極カプラーの接続を外し，18極カプラーの黒／白色コードにメイン ハーネス⑭の黒／白色コードをジョイント コネクター カバー㉔，ケース㉕で接続する。
   ●ジョイント コネクターの接続については，４頁の「ジョイント コネクターの取り付け方法」を参照してください。
23. 【図30】のように，メイン ハーネス⑭の黒／白色コードをハーネス バンド ㉖で車両ハーネスに固定する。

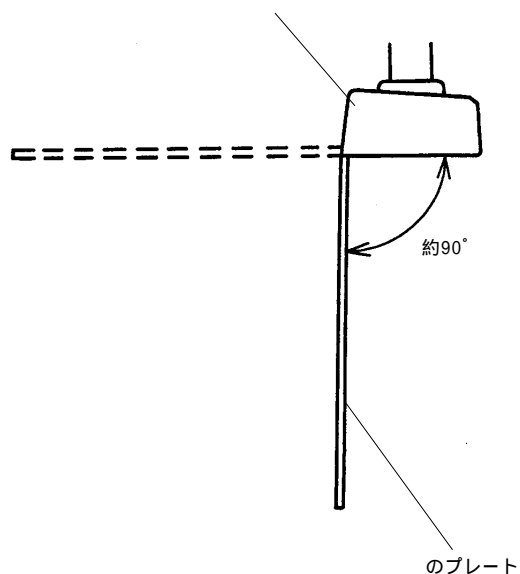
【図30】

24. 車両ハーネスは18極カプラーを元通り接続する。
25. 助手席側ヒューズ ボックスを元通り取り付ける。

26. 助手席側ヒューズ ボックス下の２連車両カプラーのうち，右側の18極カプラーの接続を外し，18極カプラーの白／青色コードにメイン ハーネス⑭の白／青色コードをジョイント コネクター カバー㉔，ケース㉕で接続する。
   ●ジョイント コネクターの接続については，４頁の「ジョイント コネクターの取り付け方法」を参照してください。

【図31】

アンテナの取り付け及び通線

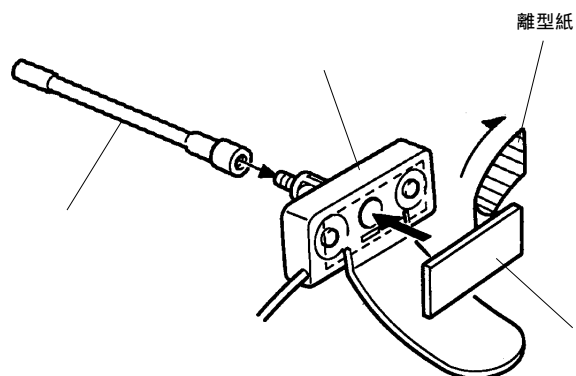
1．【図32】のように，助手席側フロント ドア トリムをめくる。

【図32】

2．【図33】のように，アンテナ ベース④のプレートを約90°に曲げる。

【図33】

3．アンテナ ベース④にアンテナ③を取り付ける。

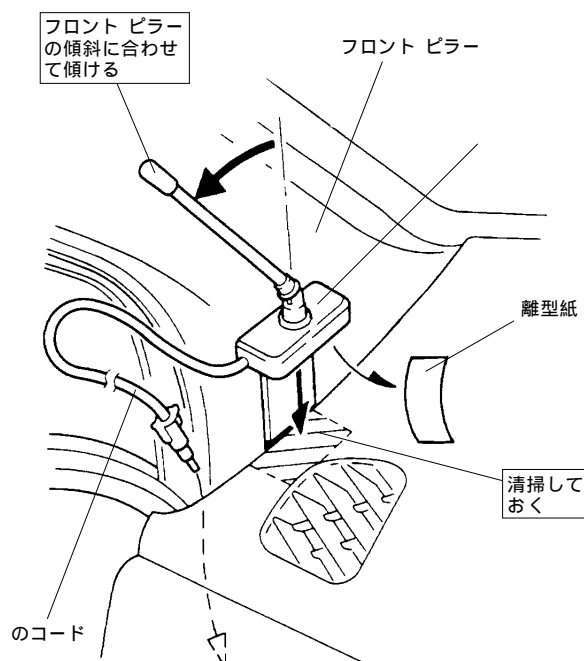
4．両面テープ(小)⑩ をアンテナ ベース4底面に貼り付ける。

●両面テープ貼り付け前に，貼り付け面を脱脂洗浄剤で清掃しておいてください。

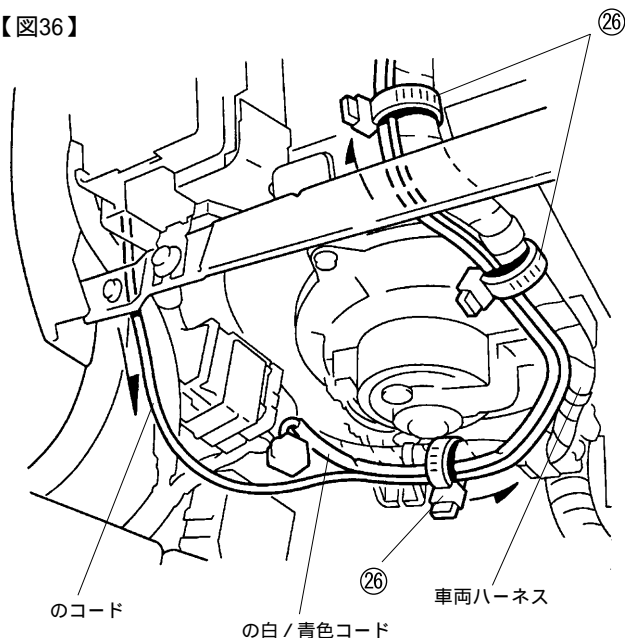
【図34】

5．インストルメント パネル左上面の【図35】に示す位置にアンテナ ベース④裏面の離型紙をはがして貼り付ける。

●アンテナ ベース④貼り付け前に，貼り付け面を脱脂洗浄剤で清掃しておいてください。

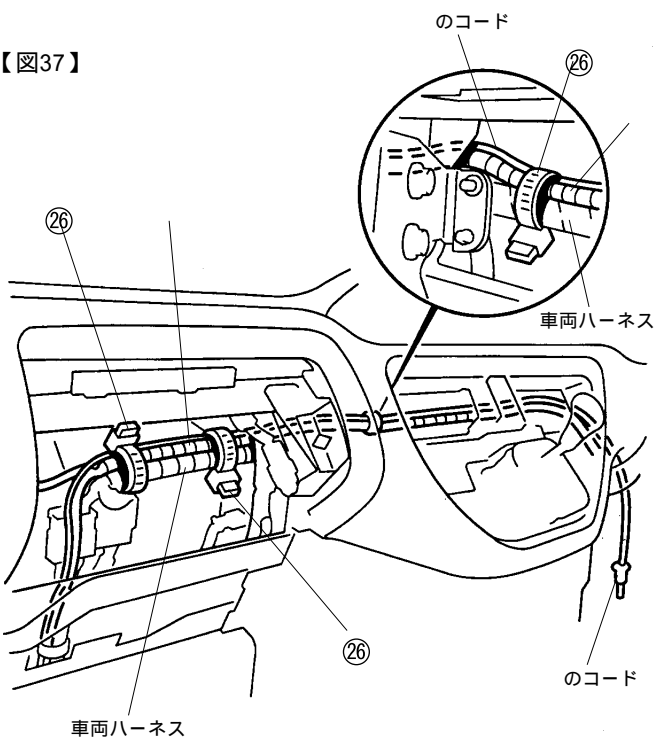
6．【図35】のように，アンテナ ベース④のコードをインストルメント パネルとフロント ピラーの間に押し込み，下に通線する。

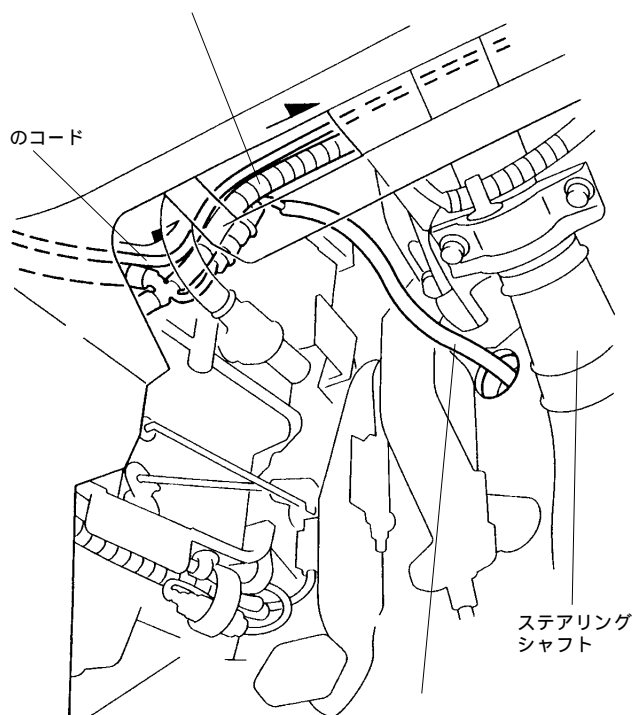
【図35】

7．【図35】にて通線したアンテナ ベース④のコードと【図31】にてヒューズ ボックス下のカプラーに接続したメイン ハーネス⑭の白／青色コードを【図36】のように車両ハーネスに沿って通線する。

8．【図36】のように，アンテナ ベース④のコードとメイン ハーネス⑭の白／青色コードをハーネス バンド㉖３本で車両ハーネスに固定する。

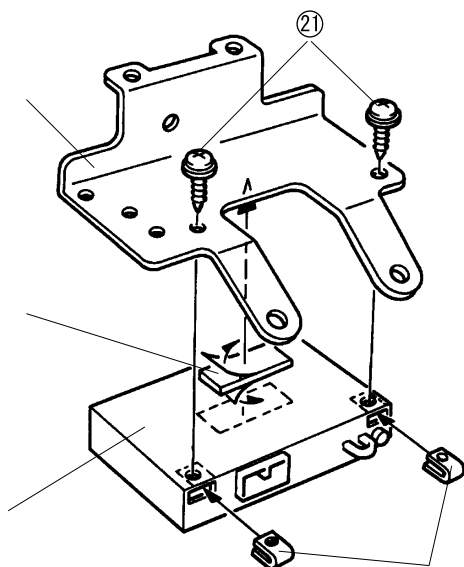
【図36】

9．【図37】のようにアンテナ ベース④のコードを【図29】にて通線したメイン ハーネス⑭ に沿って運転席側に通線する。

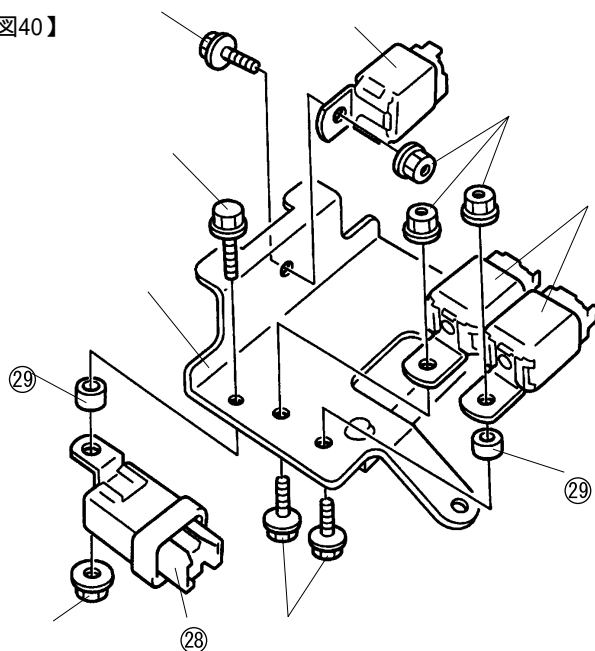
10．【図37】のように，アンテナ ベース④のコードとメイン ハーネス⑭をハーネス バンド㉖３本で車両ハーネスに固定する。

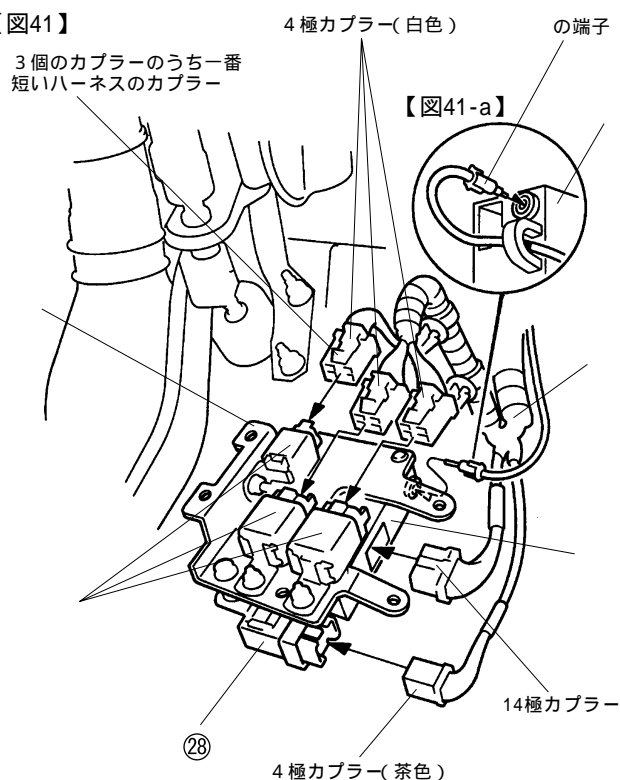
【図37】

11．【図37】にて運転席側に通線したアンテナ ベース④のコードをメイン ハーネス⑭に沿ってステアリング シャフトの上から右側に通線する。

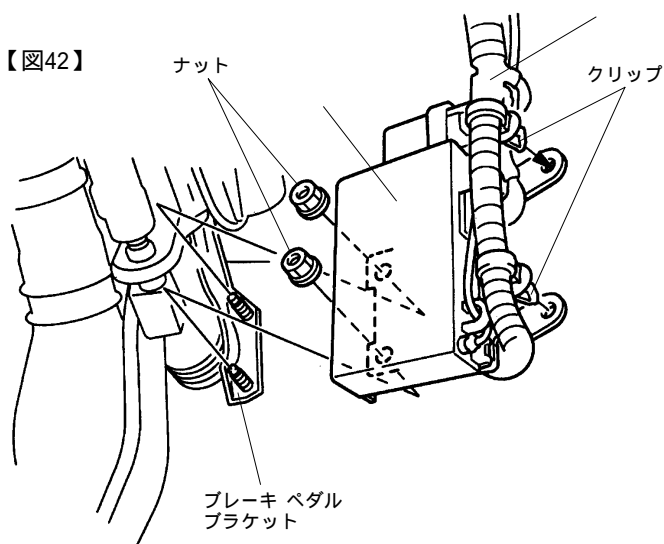
【図38】

受信機，リレーの取り付け

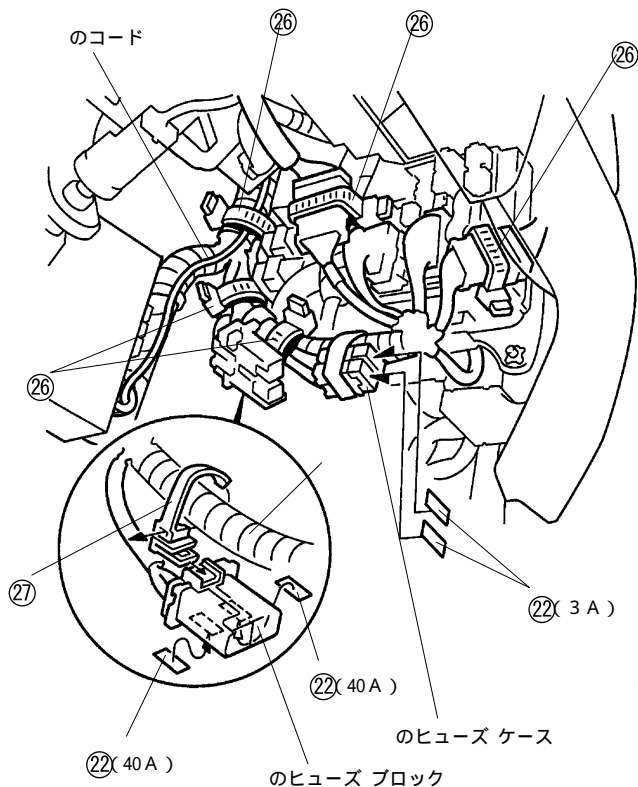
1．【図39】のように，受信機②にスプリング ナット⑳２個を挿入する。
2．【図39】のように，受信機2に両面テープ(大)⑨を貼り付ける。
●両面テープ貼り付け前に，貼り付け面を脱脂洗浄剤で清掃しておいてください。
3．【図39】のように，レシーバー ブラケット⑬に受信機②をタッピング スクリュー㉑２本で取り付ける。

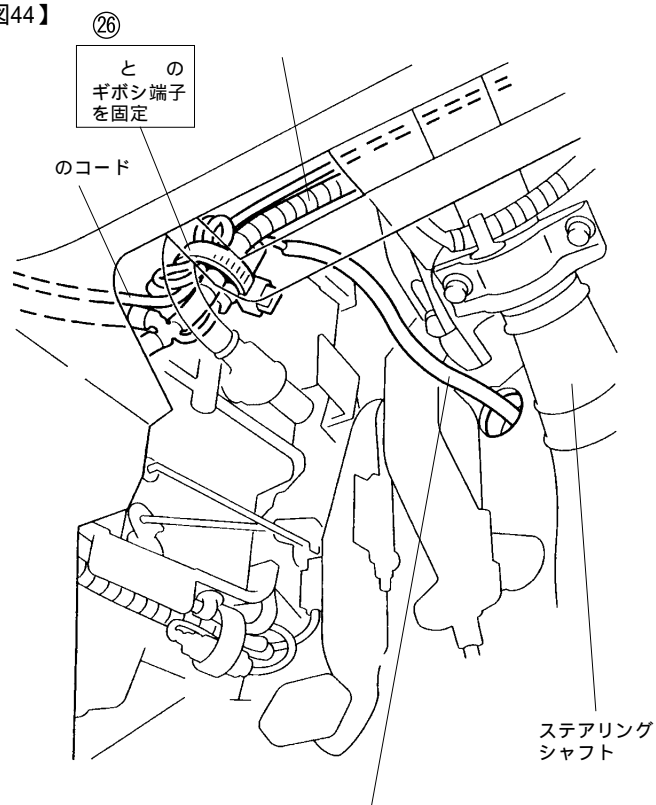
【図39】

4．【図40】のように，レシーバー ブラケット⑬にパワー リレー(大)⑰３個をフランジ ボルト⑱３本，フランジ ナット⑲３個，カラー㉙１個で取り付ける。
5．【図40】のように，レシーバー ブラケット⑬にパワー リレー(小)㉘をフランジ ボルト⑱，フランジ ナット⑲，カラー㉙で取り付ける。

【図40】

6．【図41】のように，レシーバー ブラケット⑬に組み付けたパワー リレー(大)⑰３個にメイン ハーネス⑭の４極カプラー(白色)を接続する。
7．【図41】のように，パワー リレー(小)㉘にメイン ハーネス⑭の４極カプラー(茶色)を接続する。
8．レシーバー ブラケット⑬に組み付けた受信機②にメイン ハーネス⑭の14極カプラーを接続する。
9．【図41-a】のように，アンテナ ベース④の端子を受信機②に接続する。

【図41】

10．【図42】のように，メイン ハーネス⑭のクリップ２ヶ所をレシーバー ブラケット⑬の穴に固定する。
11．【図42】のように，ブレーキ ペダル ブラケットのナット２個を一旦外し，レシーバー ブラケット⑬を共締めする。

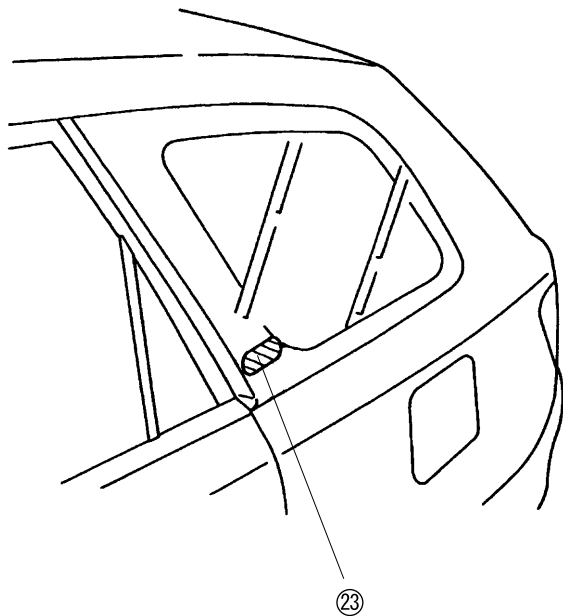
【図42】

12. 【図43】のように，メイン　ハーネス⑭のヒューズ　ブロックとヒューズ　ケース２個にヒューズ　シール㉒の40Ａ２枚と３Ａ２枚をそれぞれ貼り付ける。
13. 【図43】のように，メイン　ハーネス⑭のヒューズ　ブロックにカプラー　ホルダー付きハーネス　バンド㉗を取り付け，メイン　ハーネス本体に固定する。
14. 【図43】のように，メイン　ハーネス⑭とアンテナ　ベース4のコードをハーネス　バンド㉖５本で固定する。

【図43】

15. 【図44】のように，アンテナ　ベース④のコードの余り分を束ね，メイン　ハーネス⑭にハーネス　バンド㉖で固定する。

【図44】

16. 取り外した部品を元通り取り付ける。
    ●浮きなどのないように，クリップ，ツメ等は確実にセットしてください。
    (取り付け終了)

エンジン スターター マークの貼り付け

1．エンジン スターター マーク㉓を左右のリア クォーター ガラスの外側から図に示す位置に貼り付ける。
●貼り付け面を，あらかじめ脱脂洗浄剤で清掃しておいてください。

【図45】

取り付け後の確認

●ワイヤー ハネースの通し方，固定の方法，カプラーや端子の接続に問題がないことを確認してください。
●マイナス(—)コードの接続後は，電装アクセサリー及び他の電装システムが正常に作動することを確認してください。また，各機器のメモリーやつまみの位置を，取り付け前の状態に戻してください。
●ヒューズ交換やバッテリーの端子を外した場合は，運転席ウインドウの挟み込み防止機構のオート作動ができなくなります。
その場合は，エンジンを始動しドア ガラスを下げてから，スイッチを引き上げ続け，ウインドウを閉め切り。１秒間以上スイッチを保持してください。
●時計を正しい時刻にセットします。

取付け後のご注意

●操作方法，取り扱いに関しては，同梱の取扱説明書を参照してください。
●車を整備される時は，特に送信機を保管してください。

ヒューズの交換

●ヒューズ(40A，３A)の場所については，19頁の【図43】を参照してください。

作動確認

●本品を取付け後，下記の手順に従って点検を行ってください。

1正しいセット状態

●バッテリー⊖端子を接続する。
1．ボンネットを閉める。
2．シフト レバーをPパーキング位置にする。
3．パーキング レバーを引く。
4．全ドアを閉める。
5．テール ゲートを閉める。
6．イグニッション キーを一旦ON"II"にし，再びLOCK"0"位置にするか，抜き取る。

2点検

1．	送信機の下側ボタン(番号１)を押し，１秒以内に(番号２)を押します。

2．	メーター内の警告灯類が点灯し，約５秒後にエンジンが始動する。

ＮＯ→1正しいセット状態にする。
メイン ハーネスの接続を点検する。

3．	送信機の下側ボタン(ストップ ボタン)を１秒以上押し続けて，エンジンが停止することを確認する。

ＮＯ→メイン ハーネスの接続を点検する。

4．	エンジン停止後，再度1正しいセット状態の６項目を行い，エンジンを始動させる。

5．	以下の場合にエンジンが停止することを確認する。 ・シフト レバーをP位置以外にする。 ・パーキング ブレーキ レバーを戻す。 ・ドアを開ける。 ・テール ゲートを開ける。 ・ボンネットを開ける。

ＮＯ→メイン ハーネスの接続を点検する。

6．	車両の見通しのきく距離(約200〜300m)で送信機のアンテナを一杯に伸ばし，送信機の下側ボタン(番号１)を押して１秒以内に上側ボタン(番号２)を押すと，エンジンが始動することを確認する。

ＮＯ→アンテナの接続を点検する。